

令和元年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	1	基本目標名	にぎわい、活力あるまちづくり						
施策No.	7	施策名	工業・商業の振興						
主管課名	商工観光課								
関係課名	企画政策課								
施策が目指す すがた	<ul style="list-style-type: none"> ・市内企業が、独自の企画・開発・技術・販売などの経営基盤を強化し、活性化しています。 ・大学や大学校などと企業が連携し、新しい発想の商品開発が進められています。 ・新規創業により新たな雇用が生まれ、まちに活気があります。 ・中心商店街がにぎわい、商業が活発化しています。 								
施策の成果向上に向けての 住民と行政との 役割分担や地域 等への期待 など	市民 ・ 事業所	<ul style="list-style-type: none"> ・企業は地元雇用を進めます。 ・地元商店街で買い物します。 ・地元商店街は、もちより市などの開催で買い物支援を進めます。 							
	行政	<ul style="list-style-type: none"> ・企業と大学や大学校などが連携できる場を提供しています。 ・新規創業のための補助金制度等による支援を行っています。 ・地元商店街振興のための支援を行っています。 							
	その他 (地域)								
施策を実行する うえで基本となる 事業	基本事業①	中小企業の経営基盤の強化							
	基本事業②	起業の支援							
	基本事業③	企業立地の促進							
	基本事業④	魅力ある商業活動の推進							
施策の トータルコスト	区 分		単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数		本	13 (13)	14 (14)	19 (19)	21 (21)	19 (19)	15 (15)
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	7 (7)	8 (8)	11 (11)	11 (11)	11 (11)	10 (10)
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	1 (1)	1 (1)	3 (3)	4 (4)	4 (4)	3 (3)
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	1 (1)	1 (1)
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	3 (3)	3 (3)	3 (3)	4 (4)	3 (3)	1 (1)
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）		千円	694,993	748,755	856,404	875,515	850,789	718,397
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計		千円	582,419	638,778	584,847	577,250	572,538	552,395
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計		千円	14,000	14,000	47,274	56,929	72,078	38,442
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計		千円	1,129	400	124,771	131,611	191,982	120,041
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計		千円	97,445	95,577	99,512	109,725	14,191	7,519
	C. 施策に携わる正規職員数合計		人	22	22	30	31	26	28
	D. 事務事業に要する年間総時間		時間	4,540	4,340	5,260	6,400	8,000	8,800
E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）		千円	19,894	18,146	21,624	25,773	32,096	38,315	
F. トータルコスト（B+E）		千円	714,887	766,901	878,028	901,288	882,885	756,712	
効率性 指標	市民1人あたりにおける施策の G. 事業費（定義式：B/人口）		円	15,957	17,352	20,053	20,678	20,193	17,239
	同 上		円	457	421	506	609	762	919
	H. 人件費（定義式：E/人口）		円	16,413	17,772	20,560	21,287	20,955	18,159
	同 上		円	16,413	17,772	20,560	21,287	20,955	18,159
参 考	1時間あたりの平均人件費		円	4,382	4,181	4,111	4,027	4,012	4,354
	魚津市の人口(各年度12月末時点)		人	43,555	43,152	42,706	42,340	42,132	41,672

基本事業概要シート①

施策 No.	7	施策名	工業・商業の振興
基本事業名	①中小企業の経営基盤の強化		
基本事業の目的(意図)	市内企業が、独自の企画・開発・技術・販売などの経営基盤を強化し、活性化しています。大学や大学校などと企業が連携し、新しい発想の商品開発が進められています。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【小口制度貸付事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小口制度貸付事業として金融機関へ6倍協調で資金預託のうえ低利(一般小口年利1.8%、零細小口年利1.75%)貸付へのあつせんを行い、新規の利用状況は84件ありました。 <p>【中小企業金融対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県信用保証協会の保証料に対して88件(小口事業資金84件、独立開業資金0件、富山県設備投資資金4件)の助成を行いました。 <p>【中小企業活性化支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規創業、ホームページ作成など中小企業活性化支援事業として13件、該当事業者に助成しました。 <p>【産学官能力開発セミナー・富山県発明とくふう展(官学連携)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北陸職業能力開発大学校と連携し、産学官能力開発セミナーを開催しました。併せて、富山県発明とくふう展開催への協力も行いました。 <p>【ものづくり青年技能者全国大会等出場激励金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の青年技能者で県外の全国大会等出場者(9大会 計47名)に対して、激励金を支給しました。 <p>【市内事業所巡回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚津商工会議所と連携のうえ事業所回りを実施し(136社)、現状と要望等を把握するとともに、支援制度の拡充等を図りました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
法人市民税額	千円	509,368	537,452	617,650	560,000	570,000	580,000	590,000	600,000
					472,673	476,924	493,127	449,144	
製造業の生産額(従業員4人以上)	億円	1,467	1,112 (H25年度)	1,388	1,150	1,200	1,240	1,270	1,300
					1,383	1,356	8月公表予定	翌年度公表	

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 魚津三太郎プロジェクト	852,000	804,000	48,000	A	企画政策課
2	一般会計	商工団体育成支援事業	4,250,000	4,240,375	9,625	-	商工観光課
3	一般会計	○ 中小企業金融対策事業	57,561,000	58,800,381	△ 1,239,381	B	商工観光課
4	一般会計	○ 小口制度貸付事業	480,000,000	480,000,000	0	B	商工観光課
5	一般会計	○ 中小企業活性化支援事業	2,450,000	926,000	1,524,000	A	商工観光課
6	一般会計	産学官能力開発セミナー・富山県発明とくふう展等	423,560	343,709	79,851	-	商工観光課
7	一般会計	魚津産業フェア事業	4,860,000	4,860,000	0	-	商工観光課
8	一般会計	ものづくり青年技能者全国大会等出場激励金	300,000	324,000	△ 24,000	-	商工観光課
9	一般会計	商工一般管理費	1,690,000	1,629,207	60,793	-	商工観光課
10	一般会計	○ 職業能力開発支援事業	675,000	467,000	208,000	B	商工観光課
11							
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			553,061,560	552,394,672	666,888		

基本事業概要シート②

施策 No.	7	施策名	工業・商業の振興
基本事業名	②起業の支援		
基本事業の目的(意図)	新規創業により新たな雇用が生まれ、まちに活気があります。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【独立開業資金貸付事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民のうち25歳以上の方で同一業種に3年以上勤務し、当該事業を市内で新規開業する方への貸付制度の利率を1.75%に引き下げました。 <p>【創業者支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規開業のために必要な店舗の改装費用(5件)や家賃(24件)に対する助成と開業奨励金(2件)を支給しました。 <p>【新分野産業育成事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームの開発や運営に興味を持つ人材の掘り起こしや人材育成・技術指導を目的とした「UOZUゲームハッカソン」及び「UOZUゲームフォーラム」等のゲーム開発イベントを定期開催しました。 ・都市圏ゲーム関連企業を市内へ誘致することを目的として、都内企業への訪問営業やTGS2019への出展などの企業誘致活動を行いました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
新規創業事業所数(新規開業助成金及び新規創業奨励金対象者)	事務所	5	4	20	5 27	5 20	5 36	5 9	5

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 独立開業資金貸付事業	16,000,000	16,000,000	0	B	商工観光課
2	一般会計	○ 創業者支援事業	17,837,000	13,042,000	4,795,000	A	商工観光課
3	一般会計	○ 新分野産業育成事業	9,400,000	9,400,000	0	A	商工観光課
4	一般会計	○ 中小企業活性化支援事業(施策7①再掲)	(2,450,000)	(926,000)	(1,524,000)	A	商工観光課
5							
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			43,237,000	38,442,000	4,795,000		

基本事業概要シート③

施策 No.	7	施策名	工業・商業の振興
基本事業名	③企業立地の促進		
基本事業の目的(意図)	企業立地のよさについて情報発信するとともに、各種補助制度、融資制度による支援を行い、企業立地を促進します。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【企業立地事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場等を新設又は増設する場合の用地・建物・設備取得経費等に対する助成制度について、企業訪問等の際に周知を行いました。 企業立地助成を受けた企業のうち、市民を新規雇用した2社に対して、計1,400千円の雇用奨励助成を行いました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
新規立地企業数(件数/年度)	社	0	0	0	1 0	1 0	1 2	1 0	1

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 企業立地事業	129,242,000	120,041,286	9,200,714	B	商工観光課
2							
3					0		
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			129,242,000	120,041,286	9,200,714		

基本事業概要シート④

施策 No.	7	施策名	工業・商業の振興
基本事業名	④魅力ある商業活動の推進		
基本事業の目的(意図)	中心商店街がにぎわい、商業が活発化しています。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【地域商社による魚津の食ブランディング事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部人材の知見を活用して、事業の推進を図るため、㈱電通からアドバイザーを招聘しました。 ・おもてなしギフトショップ参加事業者報告会を開催し、広告へのアクセス状況や商品販売状況などについて情報共有し、意見交換を行いました。 ・魚津市施設管理公社へ事業委託を行い、「魚津印のうまいもん」を軸としたテストマーケティングの実施や県外イベントへの参加を行いました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
魚津市商店街連盟加入店舗数	店	128	112	106	115 97	120 89	125 81	130 75	136

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)								
No.	会計名	事務事業名	令和元年度				1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)			
1	一般会計	○ 地域商社による魚津の食のブランディング事業	18,600,000	7,519,034	11,080,966	B	企画政策課	
2	一般会計	プレミアム付商品券事業(施策21①再掲)	(198,562,000)	(90,747,648)	(107,814,352)	—	商工観光課	
3								
4								
5					0			
6					0			
7					0			
8					0			
9					0			
10					0			
11					0			
12					0			
13					0			
14					0			
15					0			
16					0			
17					0			
18					0			
19					0			
20					0			
21					0			
22					0			
23					0			
24					0			
25					0			
26					0			
27					0			
28					0			
29					0			
30					0			
合計			18,600,000	7,519,034	11,080,966			

施策 No.	7	施策名	工業・商業の振興
令和元年度の 評価結果(基本 事業の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)		
	<p>【①中小企業の経営基盤の強化】</p> <p>◆日本経済の動向をみると、輸出や生産の弱さが続いているものの、景気は緩やかに回復しています。市としても、引き続き人材の育成や各種経営支援制度等の活用を促進させることにより、中小企業の経営基盤の強化と安定化を図っていく必要があります。</p> <p>【②起業の支援】</p> <p>◆起業促進に向けた取組を継続的に行ってきたところ、新規創業事業所数が目標値を上回るなど、高水準で推移しています。</p> <p>【③企業立地の促進】</p> <p>◆近隣他市町においては、企業立地に向けた取組として新たな企業団地の整備が進められています。本市においても企業用地適地調査を行い、企業誘致を進めています。</p> <p>【④魅力ある商業活動の推進】</p> <p>◆中心商店街において各種イベント等を開催しているものの、少子高齢化の影響や郊外型の大型商業施設の展開などにより、大きな成果にはつながっていない状況です。</p> <p>◆おもてなしギフトショップへ出店しているが、知名度不足や商品数が少ないこと等により、大きな成果にはつながっていない状況です。</p>		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (令和元年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)		
	<p>【①中小企業の経営基盤の強化】</p> <p><中小企業活性化支援事業></p> <p>◆設備投資や販路拡大等に対して支援を行い、地域活性化に向けた取組を進めました。</p> <p>◆設備投資等各種助成制度を盛り込んだ企業誘致用パンフレットを作成し、関係機関へ周知するとともに、企業訪問等の際に活用しながら、企業ニーズの把握に努めました。</p> <p>【②起業の支援】</p> <p><独立開業資金貸付、創業者支援事業></p> <p>◆新規開業する方へ低利での資金調達や魚津市創業支援事業計画に基づく開業に対する指導や助成を行ったことにより、9件(飲食業2件、理美容業2件、その他5件)の創業につながりました。</p> <p><新分野産業育成事業></p> <p>◆ゲームクリエイターの掘り起こし及び育成を目的とした取組として「UOZUゲームフォーラム」や「UOZUゲームハッカソン」等のゲーム開発イベントを8回開催し計735名の参加があり、ゲーム開発希望者の技術力向上につながりました。</p> <p>◆都市圏ゲーム関連企業を市内へ誘致することを目的とした取り組みとして、都内企業への訪問営業やTGS2019への出展などを4回実施し、積極的な誘致活動を行いました。</p> <p>【③企業立地の促進】</p> <p><企業立地事業、企業誘致推進事業></p> <p>◆本市での企業立地に対する助成金等のPRや企業立地に向けた情報提供等を積極的に行いました。加えて企業用地適地調査を行い、候補地を2ヶ所選定しました。</p> <p>【④魅力ある商業活動の推進】</p> <p><商店街活性化事業></p> <p>◆中央通りチャレンジショップ事業は事業主体である中央通り名店街により廃止されました。加えて、魚津市商店街連盟はR1.5の総会をもって解散されました。</p> <p><地域商社による魚津の食ブランディング事業></p> <p>◆おもてなしギフトショップ参加事業者報告会を開催し、商品販売状況などについての情報共有、意見交換を行いました。</p> <p>◆「魚津印のうまいもん」を軸としたブランディングを目指し、商品の選定や各種団体との意見交換会を行いました。新商品開発に向けたテストマーケティングの実施を行ったほか、県外イベントへ参加し、魚津商品のPRを行いました。</p>		
	3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)		
	<p>【①中小企業の経営基盤の強化】</p> <p>◆北陸能開大で行われる職業訓練セミナーを受講された企業に助成を行うなど、産学官連携を進めてきたところであり、引き続き連携強化に向けた取組を進めます。</p> <p>◆市内企業のニーズ把握は重要な課題であることから、商工会議所と連携し、企業訪問等を通じてニーズを把握するとともに、それに応じた支援施策を引き続き推進します。</p> <p>【②起業の支援】</p> <p>◆「魚津市創業支援事業計画」の枠組みを活用しながら起業を支援していくとともに、創業支援事業者が情報共有や意見交換等を行えるよう「魚津市創業支援事業者連絡会議」を開催し、市全体としての支援環境の充実やPRを推進します。</p> <p>◆魚津市においてゲーム産業が定着するよう、ゲームの開発や運営に携わることのできる人材の育成や、ゲーム関連の創業支援・企業誘致に引き続き取り組みます。</p> <p>【③企業立地の促進】</p> <p>◆企業誘致については、工場だけではなく、首都圏等からのサテライトオフィス等の誘致を想定したお試しサテライトオフィスを整備し雇用の確保に努めます。</p> <p>◆海から山までの距離が非常に短いため平野部が少なく、また、土地改良事業等による受益地が市内広範囲に広がっているなど地理的な制約があるなかで、市内外の企業から工場の新設や移転、工場の拡張といった問合せが毎年数件程度あることから、様々な企業ニーズに迅速に対応していくためにも、企業適地調査のデータを活用しながら、企業誘致を促進していきます。また、地理的な制約を受けない情報サービス業など新たな産業の創出に向けた取組も引き続き進めていきます。</p> <p>【④魅力ある商業活動の推進】</p> <p>◆引き続き中央通り名店街との情報共有を緊密に行うとともに、富山大学都市デザイン学部の学生が実施する商店街課題解決事業とも連携しながら、魅力ある商店街に向けた取組を進めていきます。</p> <p>◆市内事業者との連携を深め、販路の開拓や新商品開発、またそれを担う地域商社役割をもつ組織の設立に向けた取り組みを進めていきます。</p>		